

愛寿会 たより

2 月号
第 223 号
平成 30 年
2 月 10 日発行



【 仁生園からの眺め 西側には甲斐駒ヶ岳や北岳などが一望できます 】

社会福祉法人愛寿会

施設のご案内

昭和四十五年に愛寿会が設立いたしました。山梨県下の民間施設第一号として特別養護老人ホーム仁生園を新設し、昭和四十八年より事業を開始しました。また、平成十九年には障害者自立支援センター第二仁生園の事業を開始し、現在に至っております。

愛寿会は高齢者・障害者福祉の多様なニーズに応え、特色ある「選ばれ、愛される」施設を目指し、生活環境、ケアサービスの充実・実現に努めるとともに、八ヶ岳南麓での福祉サービス提供の使命と役割を果たしてまいります。

◇特別養護老人ホーム 仁生園 (定員百三十二名)

入所者様の意思及び人格を尊重し、その方の有する能力に応じて可能な限り自立した生活を送っていただけるようお手伝い致します。当施設をご利用いただけるのは、身体上、精神上障害があるために常時介護が必要な方、また在宅生活が困難である方で要介護認定の結果「要介護3」以上と認定された方が対象となります。

◇仁生園ショートステイセンター (定員十九名)

ご家庭の都合等で一時的に介護ができない場合、一定期間施設を利用いただくことができます。空室の状況や心身の状態等によりご利用が困難な場合もあります。

◇仁生園デイサービスセンター (定員二十五名)

在宅生活されている方が日帰りで利用いただけるサービスです。送迎付きで食事・入浴・排泄等の介護支援を行っています。季節に応じた屋内外の行事、レクリエーション等も提供し、豊かな生活づくりの支援をさせていただきます。

◇高齢者生活支援ハウス こあらま (定員九名)

北杜市内で独り暮らしに不安のある高齢者に対して、介護支援機能、居住機能および交流機能を総合的

に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図ることを目的として運営しています。

◇グループホーム やすらぎ (定員九名)

少人数で、できるだけ家庭に近い環境で共同生活を送ります。職員と一緒に食事を作ったり、洗濯や掃除などを皆さんで分担しながら生活します。入浴や排泄のお手伝いも入居者様一人ひとりにあわせたケアを提供させていただきます。

◇仁生園介護相談センター (居宅介護支援事業所)

介護保険に関する諸手続きや、ケアプランの作成、個々の状況に応じたサービスのご提案やその利用方法など、ケアマネジャーがご相談に応じます。ショートステイやデイサービス、訪問介護等、居宅サービスの利用の窓口となります。

◇障害者支援施設 第二仁生園 (定員二十名)

施設入所支援、生活介護において、障がいをお持ちの方々の自立の促進、生活の質の向上を図ることができるよう支援いたします。また同時に、介護、生活等についての相談、助言も行います。短期間の入所を必要とされる障がいをお持ちの方がご利用できる短期入所サービス (定員三名) も行っております。

◇第二仁生園相談支援センター

障害福祉サービスを利用するすべての利用者の方にサービス等利用計画を作成し、本人のニーズに基づいた支援、関係機関と連携した支援を行います。

施設利用のお申し込みやご相談は、最寄りの居宅介護支援事業所もしくは直接施設相談員へお願いいたします。

特養 新春の行事をご紹介します！！

書き初め



一月一日(月)元旦、さっそく書き初めを行いました。皆様お正月にまつわる言葉「元旦」「初春」「たこ」や自分の好きな言葉



を思い思いに書かれています。最初は「字なんて書けないから」と話された方も筆を持つと「なんて書くのかな」と自分で考え、お手本を見ながら一所懸命に書かれています。筆を持って字を書く機会は滅多にないので、とても緊張しながら、墨を半紙に落とさない様にと気を付けながら上手に書かれています。職員が手を添えながら書かれた方も書き終えた後には安堵の表情がみられました。お正月行事はたくさんありますが、一年の初めに相応しい行事となりました。今年も皆様が笑顔で元気に過ごせますように。



カルタ会

一月三日(水)カルタ会が開かれました。始める前にカルタが行われる云われを話し、お正月の子供の遊びを懐かしく思い出して、カルタ会がスタートとなりました。

カルタを読み始めると利用者様が真剣な表情でカルタに手を伸ばす姿が見られました。お手付きをしてしまう利用者様の悔しそうな表情や札



をとることができた時の、はにかんだ笑顔が垣間見えたりして、とても夢中になって取り組まれていました。

次の絵札をとりに行くぞ！と言わんばかりに集中した目つきで絵札を追っている姿が印象に残る行事となりました。正月遊びを通して今年の始まりを祝うことができ、楽しく喜ばしいカルタ会となりました。

新年のお茶会 初釜

一月四日(木)、特養では、新しい年の茶道のお祝いとして、お茶会が行われました。

各班の利用者様が集い、女性職員が慣れない手つきでお茶を点て和菓子と一緒に運び出すと、初めは、戸惑いや緊張がみられていた利用者も少しずつ慣れ、職員



が点てたお茶に対して「おいしいね」や和装した職員に「綺麗だね」「お正月らしくて良いね」等、言葉も増え笑顔での会話が目立ちました。

ホールに差し込む暖かく穏やかな日差しの中、冬ならではの木々や山々の風景の前に、和やかな時間を過ごされました。



グループホーム やすらぎ

絵を楽しみながら「コミュニケーション」を

北杜市が主催する「アートトリップ」というイベントに参加するため、長坂町小荒間にある平山郁夫シルクロード美術館へ行ってきました。

「アートトリップ」とは絵画を見て感じたことを自由に言葉にして皆さんで楽しみ、そして脳を活性化しようという「対話型アートプログラム」だそうです。絵画鑑賞を通し、いろいろな感情や記憶を呼び起こし、認知症ケアや予防が期待されているそうです。

聞きなれない言葉：アートトリップ。入居者様たちもどんなことをするのかと少し緊張した面持ちもありましたが、始まってみると思いのほか楽しくアートホームな雰囲気です。「何がみえましたか」「似たような景色を見たことがありますか」などの質問に、参加者の皆様も感想や意見を話していました。入居者様もよく発言されていて、昔のことを思い出しながらいろいろな言葉がでており、普段とは違う一面が垣間見えたとときでした。

今年も「やすらぎ」「らくく」

「あけましておめでとう」
「ございます」という入居者様と職員との元氣なあいさつがやすらぎのフロア内に響いた今年のお正月。新しい年が幕をあけました。やすらぎの地域運営委員を務めていただいている清水長治様が、毎年手作りの立派な門松を届けてくださり、お正月をとても華やかに過ごすことができました。ありがとうございました。



今年もまた一年、皆さん元気に、そして楽しく生活していきたくと思います。
今年もよろしく願いいたします。

良い年になりますように...

一月四日(木)、初詣に出かけてきました。今年訪れたのは、小淵沢町にある北野天神社です。

やはり外はとても寒かったです。お天気が良かったため雪化粧した山々を眺めながら、心地よいドライブで神社に到着しました。



神楽殿をみたり、立派なトチノキを見上げたりして、しばし境内を散策。そして新年を迎えられたことへの感謝や一年の無病息災など思いはさまざま…。みなさん丁寧に手を合わせて、参拝されました。

仁生園 デイサービスセンター

一筆一筆に集中

新しい年の幕開けに、デイサービスでも早速「書き初め」を行いました。



久しぶりに筆を持つという方も多く、書き始めを躊躇している利用者様もいましたが、いったん筆を持つとその目は真剣そのもの。その年の抱負や目標、縁起の良い言葉をそれぞれ選び、気持ちを込めて集中して書き上げていらつしやいました。

どの書も素敵な仕上がりです！



まゆ玉で小正月飾りを

一月十一日から十三日の三日間に分け、今年もまゆ玉づくりを行いました。

まゆ玉飾りとは、繭や農作物の形をした団子を作って、柳などの木の枝に挿し、養蚕や農作物の安全、豊作を田畑の神に祈願した農村の伝統行事です。



今年も良い年になりますように、また、五穀豊穡を願って利用者様・職員と一緒に団子を丸めます。柳の枝の一つ一つお団子を飾り付けて華やかな繭玉飾りが完成しました。味見用にとっておいたお子でお茶の時間。おいしくいただきました。

第二仁生園

新年安全祈願祭

新年の安全祈願祭は、今年で五年目になります。

一月十一日(木)、地元の清水長治神主様にお越しいただき執り行いました。



多目的ホール内の立派な祭壇の前で、神主様から祝詞をいただいた後に、小林園長と職員全員、それに続いて利用者様代表の三名の方が玉串奉奠をしました。

この一年、利用者様・職員が安全で健康で過ごせますように。



節分 豆まきで大盛り上がり

今年の冬は、毎日寒い日が続いていきますね。

節分の日、園内で元気に豆まきをしました。

皆で輪になり、鬼を迎える準備は万端です。廊下の方からやってきた鬼達に向けて、豆の代わりのボールを思い



つ切り投げますが、なかなか強い鬼達です。

鬼との根競べ勝負・・・最後は「参ったあー」と逃げていきました。



感謝

平成三十年一月一日〜
平成三十年一月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園へのご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し、役職員一体となって誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

物品・金員のご寄附

- ・北杜市 タ ナ カ ヤ 様
- ・北杜市 三 澤 久 様
- ・北杜市 北杜市立甲陵中学校 様
- ・北杜市 由 井 正 夫 様

ボランティア活動

- ・レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- ・レクボランティアゆずっこの会 代表 佐野 恭子 様
うたなかま八ヶ岳 様
- ・北杜市 保 坂 多 枝 子 様
- ・北杜市 山 口 潤 子 様
- ・北杜市 市 原 彌 惠 子 様
- ・金 田 一 春 彦 記 念 図 書 館 様
- ・北杜市 楽謡甲斐(がくようかい) 様
- ・北杜市 お話サポート なの花の会 様
- ・北杜市 清 水 長 治 様

〜 厚意ありがとうございました

今年も甲陵中学校の生徒さんと先生が仁生園に来園されました。

甲陵中学校の皆様は毎年仁生園を訪問してくださり、タオルやせつけんをいただいています。今年もたくさんお持ちいただき、利用者様にも温かい言葉をかけていただきました。



大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

特別養護老人ホーム仁生園をご利用の皆様へ

感染症流行期につき、仁生園では当面の間、面会にしまして次のような制限を設けさせていただきます。

- ◆ご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。
 - ◆面会時間は**午前10時〜午後2時**とさせていただきます。
 - ◆面会場所は居室ではなく、喫茶「いっしょ」にてお願いいたします。
 - ◆飲食物のお持ち込みは遠慮願います。
 - ◆感染症流行の状況によって、急な面会制限をさせていただきます。
- 特に遠方からお越しいただく場合は、状況を正確の上、来園していただきますようお願い申し上げます。

仁生園・第二仁生園共通

〜 来園の皆様へ

〜 施設からのお願い

- ◆感染症の流行が心配される季節です。ご利用者様の健康を守るために次の項目をお守りくださいますようお願いいたします。
- ◆ご面会は、決められた時間内をお願いいたします。
- ◆施設への出入りは正面玄関のみとしてください。
- ◆ご来園の際には、必ずマスクの持参と着用をお願いいたします。
- ◆玄関に入りますと消毒液が設置されていますので、手指を丁寧に消毒してください。
- ◆ご来園されましたら、必ず事務室に来意をお伝えください。
- ◆また、各フロアの職員にも来意を告げてください。
- ◆風邪症状等、体調に不安がある方は来園をお控えください。



愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁 生 園 電話 0 5 5 1 (3 2) 3 3 4 0
第二仁生園 電話 0 5 5 1 (3 2) 8 2 7 0